

令和4年度デジタル化事業の 進捗状況について

令和5年2月

1. 前回コメントと所管課回答について

資料番号	コメント	回答
1-1-1 介護ワンス トップサービ ス構築事業	業務効率化の観点から、電子申請で受け付けたデータと介護保険システムの連携についても検討が必要だと思ふ。	自治体情報システムの標準化・共通化と合わせて検討いたします。
2-4-4 農地・農家台 帳システムの 再構築(機能 拡充)	定量的な目標値が立てられないか等、担当者間だけでなく所管課全体で検討し、必要に応じて見直しを行って欲しい。	拡充される機能が定まり次第、目標値の検討を行っていきたい。
2-4-5 大宮盆栽美術 館ITシステム のクラウド 化	定量目標について不自然に感じる部分があるため、無理に数値目標を設定しなくてもよいと思ふ。	ご指摘を踏まえ、目標設定を修正いたします。
2-4-9 救急活動ICT 化促進事業	導入するシステムの機能や、令和7年度以降どのくらい使っていくのか等のスケジュールを記載して欲しい。	救急活動（傷病者情報、処置内容等）を記録する「支援情報システム」について、現在は登録内容を紙で打ち出しているが、これをタブレット等で確認したい。本システムについては、令和10年2月まで運用予定。

1. 前回コメントと所管課回答について

資料番号	コメント	回答
5-1-2 市況をHPに 即日掲載する ためのシステム の構築	事業が遅延することによる影響も考慮し、不具合が解消されない場合は、文字認識をやめる選択肢も含めて検討が必要ではないか。	RPA実行直後に発生していた不具合は、数工程先の画面からRPAを実行することで解消しています。
7-2-1 高齢者の情報 リテラシーの 向上（パソコン 講座の開催）	リテラシー向上の達成が目標として設定されているが、例えば参加者アンケートを取り「知識が深まったと感じる」と答えた割合を数値目標とするなど、目標値の検討をお願いしたい。	講座満足度アンケートを実施することにより、「大変満足」、「満足」と答えた割合を定量目標としていく予定です。

- ご意見いただいた事業以外につきましても、目標が「未定」や「実現」となっているもの等について、来年度目標設定の段階（4月）で積極的に見直しを行ってまいります。

2. 評価時点での進捗状況

- 令和4年度デジタル化事業については、46事業を推進している。

進捗状況	事業数	事業名
計画以上	6事業	<ul style="list-style-type: none">・タブレット端末の導入 (2-2-3)・さいたまシティスタット基盤の運用 (3-1-1)・データが活用できる人材の育成 (3-2-1)・データ活用に関する課題解決の支援 (3-3-1)・民間ニーズを踏まえたオープンデータの公開 (5-2-1)・市民のICT活用スキルの向上 (7-3-1)
予定通り	36事業	(記載略)
遅延	4事業	<ul style="list-style-type: none">・介護ワンストップサービス構築事業 (1-1-1)・働き方改革・BCPの観点からのテレワーク推進 (2-5-1)・スマートシティさいたまモデル推進事業 (4-1-1)・市況をHPに即日掲載するためのシステムの構築 (5-1-2)

遅延・事業中止の理由

進捗状況	事業名	理由
遅延	介護ワンストップサービス構築事業 (1-1-1)	令和4年度中の開始ができなかった。 マイナポータルからの申請を準備することが出来たため、 令和5年4月より開始する予定。
	働き方改革・BCPの観点からのテレ ワーク推進 (2-5-1)	申請手続の負担軽減やサテライトオフィスの拡充等を行 い、昨年度比で実施者数が10%増加した。 しかし、窓口業務等を所管する所属において実施率が伸 びず、目標を達成できなかった。
	スマートシティさいたまモデル推進事 業 (4-1-1)	定量目標は達成したものの、実施事項に掲げた内容に未 達のものがあったため。
	市況をHPに即日掲載するためのシス テムの構築 (5-1-2)	システム不具合による調整が必要となり、供用開始が遅 れたため。RPAの実施工程を見直すことで、8月より供 用を開始した。

計画に変更等があった事業

進捗状況	事業名	理由
見直し	さいたま市大宮盆栽美術館ITシステムのクラウド化 (2-4-5)	ご指摘を踏まえ、定量目標を定性目標に修正した。
	スポーツシュレ事業におけるスポーツデータ活用の導入 (4-2-4)	令和3年度及び令和4年度の実証結果から指導者人材育成の必要性がわかってきたことから、実証実験の拡大を主眼とせず、令和5年度以降は指導者サポート体制構築とデータ活用スキル向上を目的とし、教材の製作及び展開を令和7年度までの3か年をかけて実施することとした。
	清掃活動見える化WEBシステムの導入 (4-2-3)	定量目標を2年連続で大きく達成したため、来年度以降当該目標を上方修正する。
完了	見沼たんぼのホームページ モバイルサイト(スマートフォン対応)の作成 (10-2-2)	令和4年度中にモバイルサイトの構築を完了したため。